

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	緑化推進事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		01	03	04	08	02
施策	1-1	生態系に配慮した公園・緑地・水辺等空間の整備・管理		主管課長	みどりの課 小島 敏明			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	民有地空間・市民	意図	緑化を推進する。
事業内容	市民自らが緑を作り育てる意識を高めることで、緑の回復に努め緑豊かな流山の実現を図る。緑化講習会、ガーデニングコンテスト、地区花壇への花苗配布、門松カード配布、保存樹林保存樹木指定、斜面樹林保全協定、生垣設置補助、みどりの募金など。			
事業開始から現在までの状況変化	T X 沿線区画整理などでの樹林地等の減少があった。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		生垣設置補助金確定件数	4	2	4	件	
	市内の緑に満足している市民の割合	78	77.90	77.80	%		まちづくり達成度アンケートより
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 生垣補助の生垣の長さ 20.0m 生垣補助金総額 69,020円	
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		14,214,415	13,173,633	12,853,515	市内の緑に満足している市民の割合はわずかに減少が進んでいるが、様々な緑化施策により、減少が最小限に留まっている。 生垣補助金等、実績が低迷している施策について、引き続き改善を行って行く。		
事業費（b）（円）		3,210,415	2,985,133	2,836,615			
うち一般財源		3,210,415	2,985,133	2,836,615			
職員給与費(c)(円)		11,004,000	10,188,500	10,016,900			
人役・職員(人)		1.20	1.20	1.20			
人役・再任用(人)		0.50	0.50	0.50			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H29)の改善計画	生垣補助金交付条件の見直しを行うと共に、ガーデニングコンテストの募集方法について検討する。	取組の課題	生垣補助金の交付条件については、開発事業による緑化やグリーンチェーン認定との関連性も考慮する必要がある、時間を要している。
今年度(H29)に実施した取組	生垣補助金交付条件の見直しを開始するとともに、ガーデニングコンテストの募集について、自治会回覧による募集を新たに加えた。	今後(H30以降)の改善計画	生垣補助金交付条件について引き続き検討することに加え、その他の施策についても、次期緑の基本計画を見据えて、総括や見直しを検討する。